



2017 年度を振り返って思うこと

しいの実学園園長 山野上 浩己

2017年度も残すところ、1ヶ月程度となりました。しいの実学園にとっては、色々な意味でチャレンジする1年であったと思っています。

児童発達支援センターの3つの柱は、①発達支援、②保護者支援、③地域支援と言われています。その3本柱を療育の要として位置付け、構造化クラス(たんぽぽ組)の新設、徹底した特性別クラス編成、保護者教室の充実強化、STによる肢体児・ダウン児のコミュニケーション支援の開始、第1回公開講座の実施等、地域の中核施設としての役割を踏まえ、職員一体となって、療育の質の向上に向けて、この1年間、一步一步取組みを進めて来ました。まだまだ、十分なものではありませんが、これからも本当に必要な支援が提供できる施設作りに取り組んでいかなければならないと思っています。園児や保護者の皆様にとっても、どのような1年であったでしょうか。ゆっくりでも子ども達の成長を感じながら、保護者の皆様自身も着実に前に進むことができたでしょうか。その意味でも、しいの実学園の役割の大きさを改めて感じる1年でもありました。

年長児24名は、間もなく、卒園の時期を迎えようとしています。入園した頃のお子様の様子を思い浮かべると、保護者の皆様も感慨深いものがあるかと思えます。

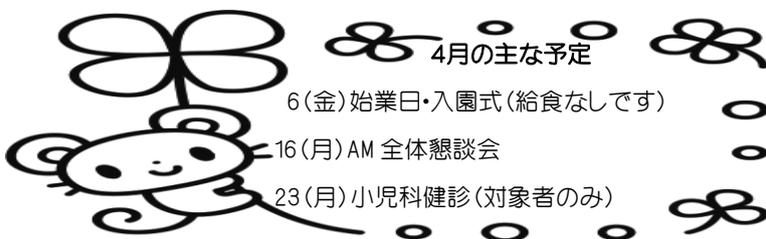
10年後、20年後を見据え、さらにはその先も意識して、卒園後も一步一步確実に歩みを進めて行かれることを願っております。お子様の持っている限りない可能性を信じながら。

3月の予定



日	曜日	内容	日	曜日	内容
1	木	♪ちゅーりっぷ・れんげ	16	金	
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	
5	月	クラス懇談会(ちゅーりっぷ・さくら)	20	火	
6	火	〃(すみれ・りんご)	21	水	
7	水	〃(いちご・れんげ)	22	木	春分の日
8	木	〃(たんぽぽ・ひまわり) ♪れんげ	23	金	
9	金	〃(ぶどう・もも)	24	土	AM 卒園式(給食前で降園)
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月		27	火	
13	火		28	水	終業日
14	水		29	木	春休み
15	木	♪ぶどう			↓ 3/29~4/5 まで春休み

♪マークは、リトミックを表わします



- 4月の主な予定
- 6(金) 始業日・入園式(給食なしです)
 - 16(月) AM 全体懇談会
 - 23(月) 小児科健診(対象者のみ)



☆3/5(月)～9(金)クラス懇談会週間について☆

5月と同様、クラス懇談会を実施致します。時間は14:30～15:00までです。クラス懇談会にあたっている日の対象クラスで、保護者の方が懇談会に参加されるお子さんは、保育室で上記時間中お預かりいたします。懇談会が終了しましたら、各保育室にお迎えに来てください。保護者の方が懇談会を欠席される場合、お子様は通常通りバスに乗っての降園となります。また、クラス懇談会にあたっていないクラスのお子さんも、通常通り、バスに乗っての降園となります。なお、この間の延長保育にここにはありません。ご了承ください。

☆24(土)の卒園式について☆

しいの実園児・職員全員で盛大に送りましょう。場所は体育館にて、式典開始は 10:40、終了は11:10頃となります。給食なしでの降園となります。詳細は後日お便りを配布しますのでご覧ください。

☆28(水)の終業日(春休み)とそれに伴うお願い☆

28(水)が今年度最終日となります。29(木)から、4/5(木)まで春休みとなります。生活リズム等に留意しながらお過ごし下さい。なおそれに伴いまして、園にある荷物を28(水)にお持ち帰りいただきます。そのため 23(金)までに大きめのしっかりした袋をご持参下さい。また、4/6(金)の始業日・入園式には持ち帰られた荷物をお持ち下さい。

☆保護者教室のご案内☆

日にち	時間	場所	内容
3/2 (金)	13:00 ～	会議室	OT 手と遊びの関係 PT 姿勢と体と遊びの関係。他
3/15 (木)	10:30 ～	会議室	障害児の兄弟の心の健康 講師:兄弟姉妹の会

編集後記

気忙しいこんな時ですから、何事も一呼吸おいて確認、確認を繰り返していきましょう。最後までミスなく丁寧に。立つ鳥跡を濁さず。



①2/2(金)豆まきをしました

赤鬼と青鬼がやってきました。みんなが豆をまくと、赤鬼は改心して、優しくなりました。友だちの青鬼を呼んできて、歌を唄ってくれました。愉快的な二人組でしたね。



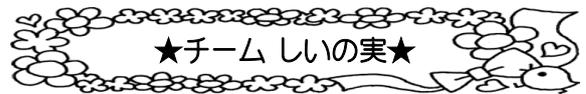
②2/9(金)安倍陽子先生、公開講座の報告です

しいの実学園にスーパーバイザーとして来ていただいています、安倍先生の公開講座が開かれました。幼稚園・保育園の先生方が参加されました。今後も地域の拠点として情報発信を続けていきます。



③2/17(土)イキイキチャレンジ活動発表会報告

法人全体で取り組んでいる上記発表大会で、しいの実学園は「地域で選ばれる施設になるために」と題して、今年度重点的に取り組んできた①発達支援(構造化クラス等の特性別療育支援)②保護者支援(保護者教室の充実)③地域支援(地域の支援者向け公開講座開催)についての発表をしました。結果はイキイキ大賞(理事長賞)をいただきました。



松林 孝典(フリー)

12月に入職してから、いろんなクラスに入らせていただき、子どもたちの笑顔に癒されています。子どもたちの成長を支えていく上で、直接関わって支援するとともに、家族へのサポート、行政や地域に対してのアプローチなどが重要であると実感しています。これまでの経験や今後の学びを一人ひとりのお子さんの成長に繋がられるよう、広い視野を持って支援していきたいです。これからも子どもたちの笑顔が続いていく一助になればと思います。